

市原市空家等実態調査報告 《概要》

平成 31 年 3 月 市原市都市部

1 調査目的

市内における適切な管理が行われていない空家等について実態を把握し、空家等の利活用の促進や地域住民の生活環境の保全を図るため、「空家等対策の推進に関する特別措置法」（平成 26 年法律第 127 号）に基づく空家等対策計画の策定に係る基礎資料とすることを目的として実施した。

2 空家定義

本調査における空家の定義は、次のとおりとした。

空家等とは

- ◎ 居住その他の使用実績が 1 年間通していない建築物等
- ◎ 長屋及び共同住宅は全ての居室等が空室である場合に限り空家等に該当

3 調査対象

本調査の対象範囲は、市内全域とし、対象建築物は、次のとおりとした。

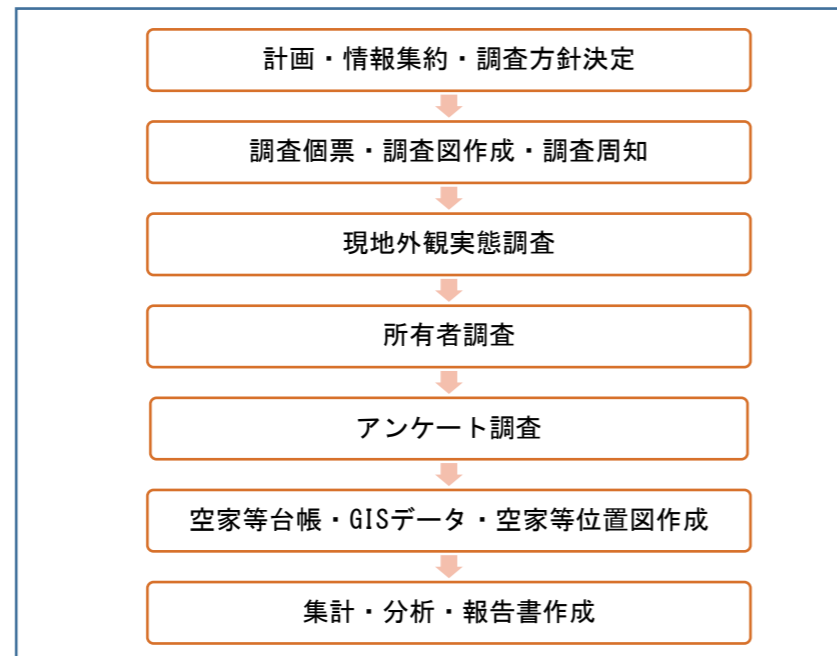
- ア. 戸建住宅
- イ. 店舗併用住宅
- ウ. 共同住宅及び長屋住宅
- エ. その他（倉庫、工場等）

4 調査期間

平成 30 年 7 月から 8 月にかけて机上調査、平成 30 年 9 月から 12 月にかけて現地調査及び所有者調査、平成 30 年 12 月から平成 31 年 1 月にかけてアンケート調査の各種調査を行った。

5 調査の流れ

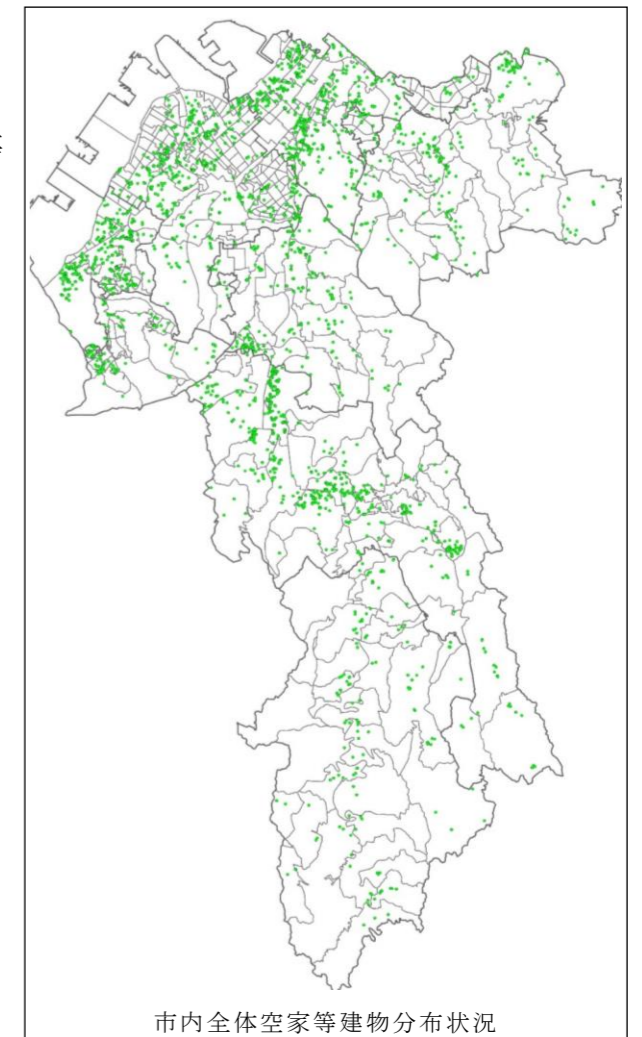
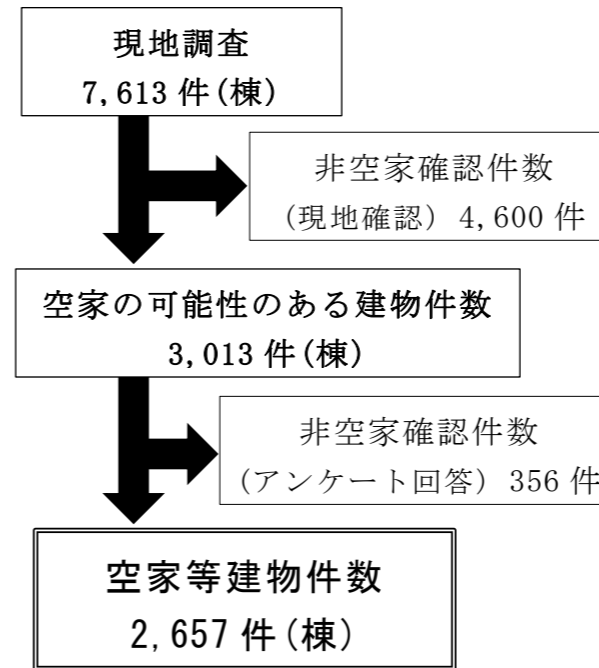
本調査は、国土交通省住宅局発表の「地方公共団体における空家調査の手引き ver.1」に記載されている市区町村における空家調査フローに基づき実施した。



6 調査結果

(1) 調査結果総括

現地調査及びアンケートの回答結果等を踏まえて、空家等建物（可能性のある物件含む）は、2,657 件（棟）となった。



(2) 地区別件数

地区	空家等件数(件)
姉崎	302
市原	504
五井	589
三和	215
市津	224
辰巳台	22
南総	547
加茂	134
有秋	105
ちはら台	15
合計(市全域)	2,657

《参考》国勢調査(H27)世帯数による空家率

戸建住宅の世帯数 [主世帯・一戸建数] (件)	空家率(%)*
7,619	4.0
12,663	4.0
20,333	2.9
4,946	4.3
4,469	5.0
2,162	1.0
8,252	6.6
1,778	7.5
4,282	2.5
5,433	0.3
71,937	3.7

* 空家率 = $\frac{\text{空家等建物の建物件数(本調査結果より)}}{\text{戸建住宅の世帯数(平成 27 年 国勢調査より)}} \times 100(\%)$